

新しい学校の生活様式

コロナウイルス感染症の拡大（第3波）防止対策として、学校においても「3つの密」を徹底的に避ける、「マスクの着用」及び「手洗いなどの手指衛生」など基本的な感染対策を継続し、感染及びその拡大のリスクを可能な限り回避しながら教育活動を行います。

◎ 北小の「新しい学校の生活様式」を取り入れた感染予防の取り組みについて

(1) 手洗い・手指消毒・マスク着用

- ①手洗いは20秒程度かけて、水と石けんで丁寧に洗います。
ペーパータオル（自分のハンカチ）を使用します。
・登校時 ・外遊びの後 ・トイレの後 ・給食前
・掃除の前後 ・共用物を使用する前後 ・体育の前後
- ②手洗いの時間がないときは、手指アルコール消毒をします。
- ③マスクは原則常時着用です。体育・音楽の授業、給食時など外すこともあります。

(2) 教室等の感染予防対策について

- ①換気を徹底します。廊下側の前後の窓を開け、ベランダ側は前後の換気扇を常時まわします。休み時間は、廊下側の窓を開け、空気を対流させます。
今後、寒さが厳しくなり、暖房器具を使用する機会が増えますが、室温18度以上、湿度40%以上を目安に調節します。（加湿器を併用）
- ②机の配置は、1メートル以上開けます。

(3) 授業の中での工夫について（11/25 現在）

- ①各教科の指導にあたっては、感染防止を徹底したうえで主体的、対話的で深い学びの視点からの授業改善を行います。
【体育】ソーシャルディスタンスを守り、マスクを外して授業をします。
ボールなどの共用物の使用前後に手洗いを徹底します。
【家庭】感染対策に配慮しながら、調理実習を実施します。
【理科】密を避けた少人数での実験や教師などによる演示実験をします。
【音楽】マスク着用で合唱します。リコーダー、ピアノはマスクを外して練習をします。
- ②グループ活動…3～4人に分かれて実施します。机でソーシャルディスタンス取りながら話し合いをします。
- ③共用物…使用前後に手洗いを徹底します。

④特別教室（図書室、音楽室、PCルーム、Eルーム、家庭科室等）

入室時に、手指消毒をしてから利用します。

（４）休み時間等の過ごし方について

- ①会話をする時も1mぐらいの距離を保ち、できるだけ対面をさけるようにします。
- ②できるだけ接触する遊びはしないようにします。
- ③なるべく運動場で遊びます。（マスクは、運動場で遊ぶ時はしなくてもよい。）
- ④雨の日は、一人遊び、読書の推奨をします。

（５）給食について

- ①給食当番の健康状態のチェックをします。
- ②手洗いを徹底します。
- ③マスク・白衣・帽子を着用して準備します。
- ④会話を控え、同じ方向を向いて食べるようにします。
- ⑤給食前に給食台の消毒をします。

（６）掃除について 掃除の前後に手洗いをします。

（７）教職員による消毒の実施について

放課後に児童の手がよく触れる場所を消毒します。

- ・毎日（トイレのドア・レバー・ふた、手すり、蛇口）
- ・週末（教室の児童机など）

（８）免疫力を高める指導について

十分な睡眠、適度な運動やバランスの取れた食事を心がける指導をします。

（９）健康観察について

- ①健康観察カードを活用して検温、咳などの体調チェックをします。
 - ②発熱等の風邪症状がある場合は、自宅で休養するようにしてください。
- ※毎朝、登校前の検温よろしくお願いします。